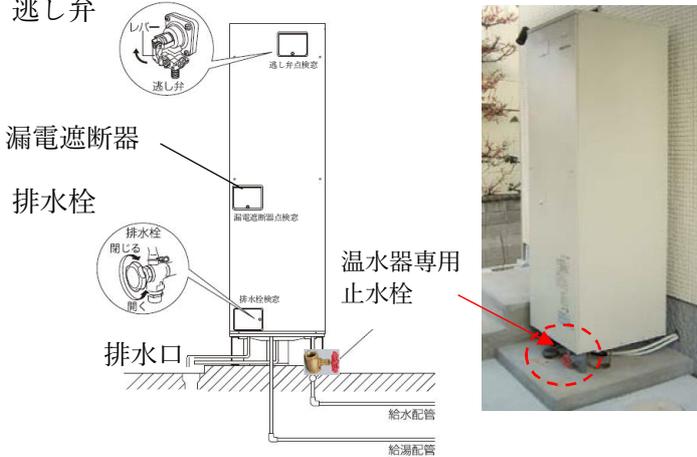


※先に電源を入れしないでください。故障の原因になります。

必ずタンクを満水にしてから電源を入れてください。

逃し弁



温水器専用止水栓：バルブ

バルブは種類や色が違う場合があります。

<参考>



お願い：温水器専用止水栓が図の位置に取り付けられていない場合は、工事店又は管理会社等へ確認してください。

注意！) 化粧カバーの内側にある場合があります。

1. タンクが満水か確認する。

- ・台所や浴室の蛇口を開いて水が出るか確認してください。
- ・蛇口の温度調節つまみを「高」（お湯側）全開に回して、水が出るか確認してください。水が出てくればタンク内は満水です。



**警告**

温水器が沸き上がっている場合は高温が出ますので「高」にしないでください。温度調節つまみは必ず「低」（水側）に戻してください。やけどの原因になります。

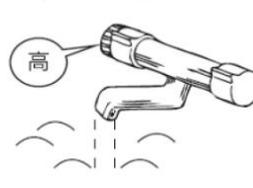
2バルブの場合



シングルレバーの場合



サーモスタットの場合

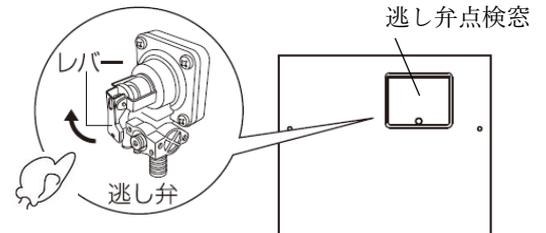


※使い始めは、温度調節つまみを「低」側にしてから使用してください。



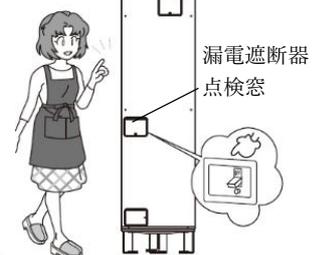
【タンクへの給水方法】

- ・蛇口のお湯側全開にして水が出ない場合は、上図を参考に温水器内部の「排水栓」が閉まっていることを確認して「温水器専用止水栓」を開けてください。
- ・逃し弁点検窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こしてください。満水になると排水口から水が出ます。（※排水口が分からない場合は、流水音で確認してください。）
- ・満水になったら、逃し弁のレバーを必ず戻してください。蛇口から水が出ることを確認してください。（※はじめは配管内の空気が出ます。）



2. 温水器の電源を入れる。

- ①配線用遮断器を「ON」にする。
- ②本体の点検窓を開け、漏電遮断器の電源レバーを「ON」にする。
- ③通电テストのため「テストボタン」を押す。
  - パチンッとレバーが下（OFF）に落ちれば通电されています。再度「ON」にしてください。
  - レバーが落ちなければ電気がきていないため、次の内容を確認してください。



※「テストボタン」を押しても自動的にレバーが下（OFF）に落ちない場合

- ・まずは電力契約をご確認ください。

「深夜電力契約」の場合は、夜間時間帯（23：00～7：00）の間しか通電されません。

夜間時間帯になるまでお待ちください。（夜間時間帯は、地域や電力会社、契約によって異なります。）

- ・住宅用分電盤などにある配線用遮断器（温水器用）がOFFになっていかご確認ください。

配線用遮断器がOFFの場合は、「ON」にしてください。

（ご不明な場合は、工事店又は管理会社等へ確認してください。）

### 3. 温水器を設定する。（マイコンタイプをお使いの場合）

#### ①リモコンが設置されている場合

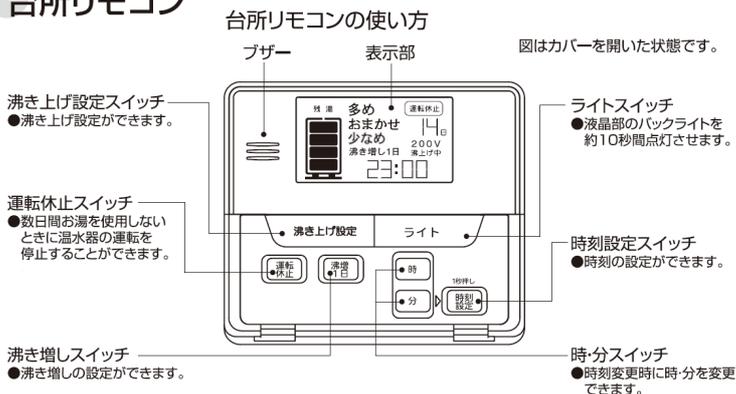
- ・時刻を合わせる。（※深夜電力契約の場合は、時刻は表示されないため設定は不要です。）

時刻が「00：00」点滅状態のままでは沸き上げは行いません。

- ・「沸き上げ設定」を設定する。
- ・すぐにお湯を沸かしたい場合は、「沸き増し」設定をする。

（※深夜電力契約の場合は、沸き増し設定できません。）

#### 台所リモコン



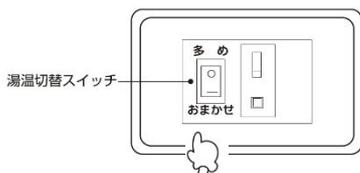
※詳しくは、取扱説明書をご確認ください。

#### <お知らせ>

使い始めはタンクが満水でも、リモコンの残湯と枠が点滅します。お湯が沸く（48℃以上）と残湯量の目盛りも増えていきます。

#### ②リモコンが無い場合

- ・漏電遮断器点検窓を開け、湯温切り替えスイッチをご確認ください。

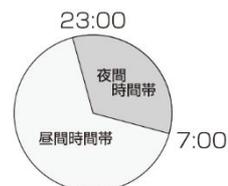


沸き上げ設定	沸き上げ温度目標	動作内容
多め	約85℃ <sup>※1</sup>	約85℃でお湯を沸き上げます。
おまかせ	約65℃～約85℃ <sup>※1</sup>	給水温度と過去1週間のお湯の使用湯量から翌日の使用湯量を計算(学習値)し、約65℃～約85℃に沸き上げます。

※マイコンレスタイプをお使いの場合は、上記①②の操作は不要です。

### 4. 夜間時間帯（23：00～7：00）にお湯を沸き上げます。

※夜間時間帯は、地域や電力会社、契約によって異なります。



### 5. お湯を使用する。

- ・お湯は翌朝から使用できます。
- ・蛇口をひねるとタンク内のお湯が給水圧力によって押し上げられ、タンク上部の給湯口より給湯配管を通して自動的に出湯されます。水道水圧により自動的にタンクへ給水されますので、タンク内は常に満水になっています。

